

福島第一原子力発電所
増設雑固体廃棄物焼却設備設置工事の進捗状況及び
今後のスケジュールについて

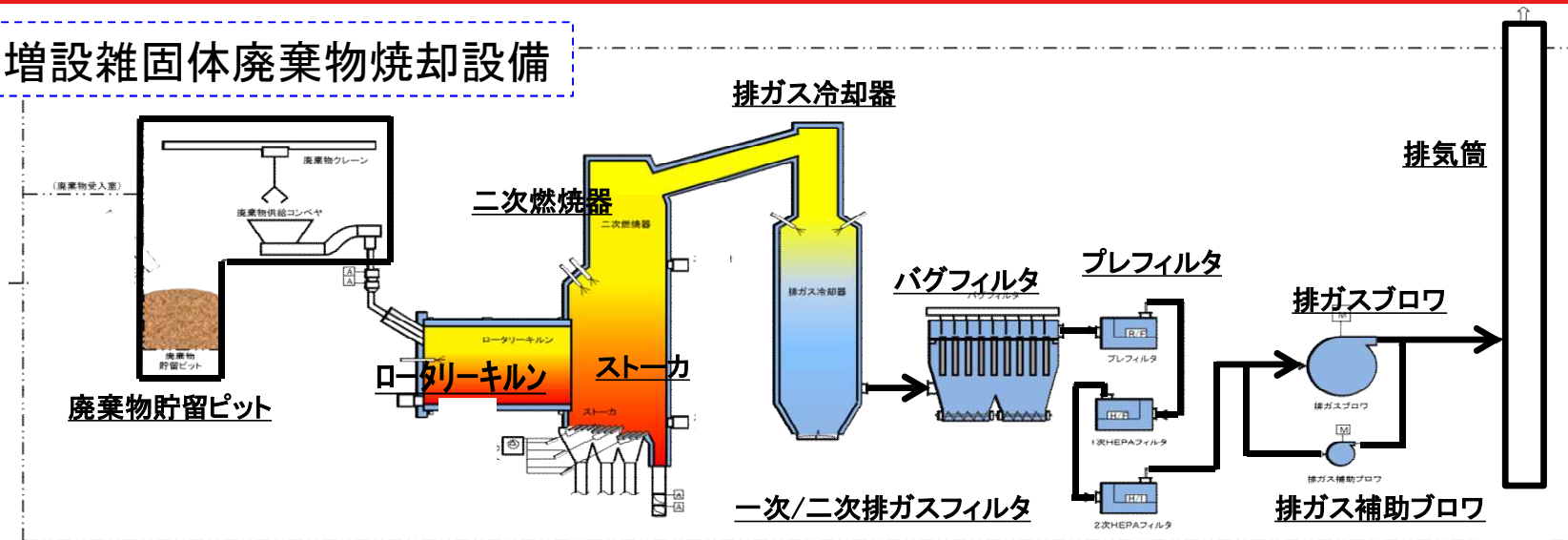
2020年11月26日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 設備の概要

増設雑固体廃棄物焼却設備



項目	増設雑固体廃棄物焼却設備	(既設)雑固体廃棄物焼却設備
処理容量	95ton/日(24h運転)	7.2ton/日×2系列(24h運転)
炉型	キルンストーカ式	ロータリーキルン式
処理対象物	主に伐採木、瓦礫類等の可燃物	主に使用済み保護衣
焼却灰充填容器	角型容器	ドラム缶

2. 進捗状況



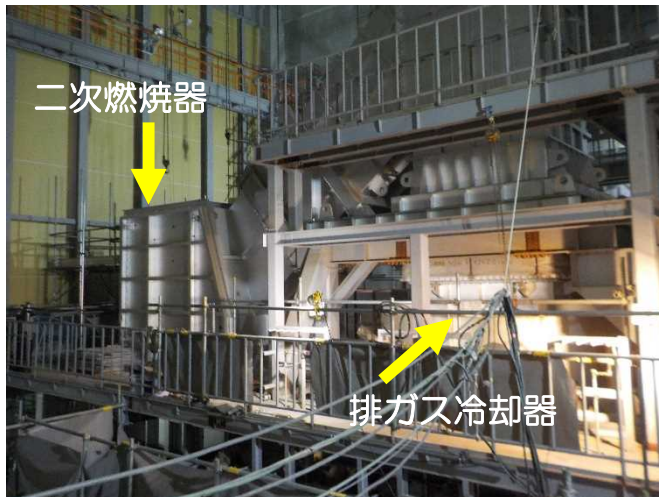
建屋全景



電気品等設置完了



廃棄物クレーン設置完了



二次燃焼器

排ガス冷却器

主要機器設置完了
(二次燃焼器・排ガス冷却器等)



床塗装完了

3. 竣工までの工程

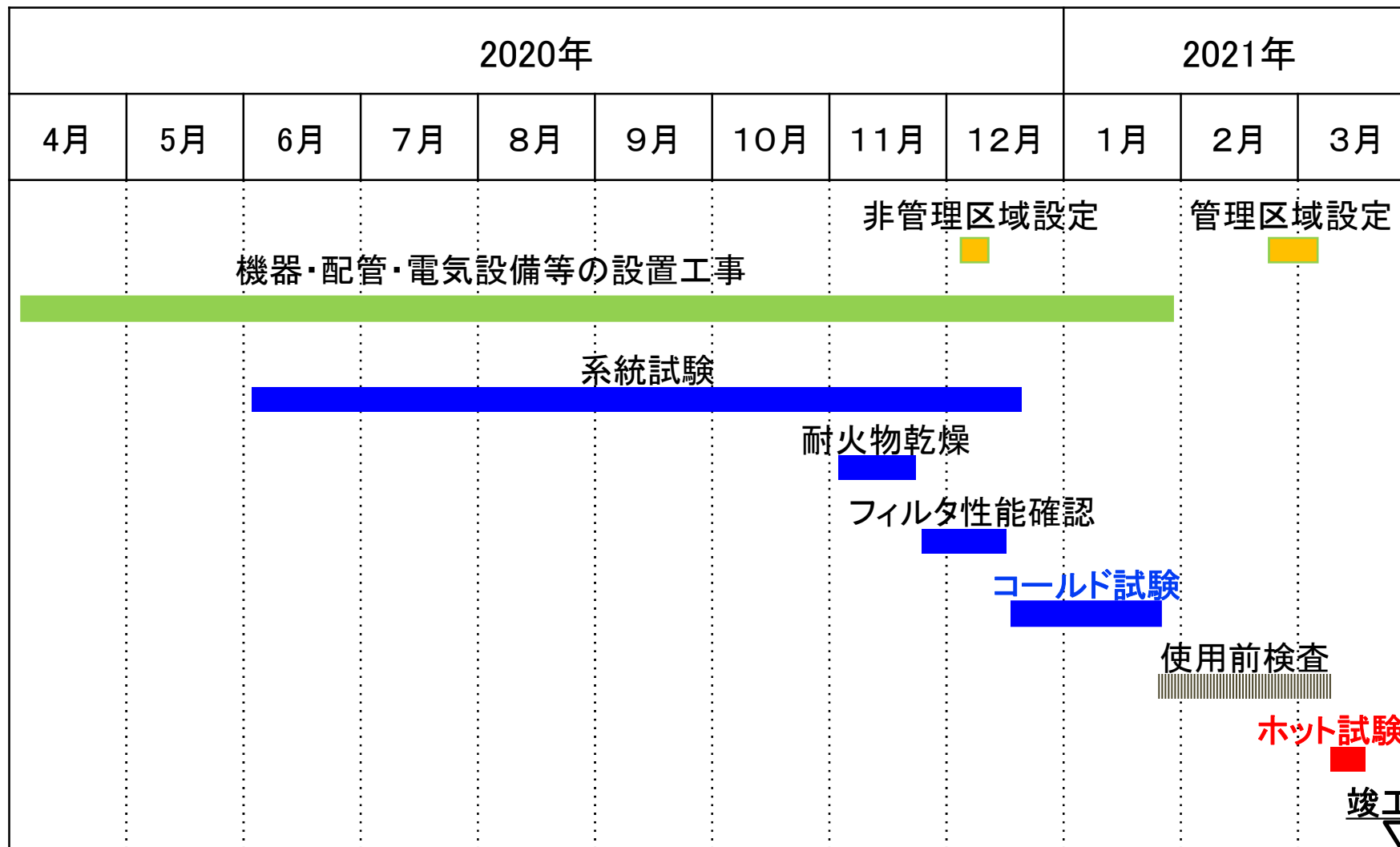





図 増設雑固体廃棄物焼却設備の工程

4. 運用開始に向けての確認事項

	項目	内容	確認事項
準備作業	耐火物乾燥 (11月中旬～) 	耐火物が施工されている焼却炉・二次燃焼器・排ガス冷却器等について、バーナによる乾燥焚を実施する。	・耐火物の健全性確認
試運転	コールド試験 (12月中旬～) 	汚染のない模擬廃棄物を焼却処理 し、設備全体の機能、性能の確認を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・焼却性能の確認 ・安全機能(緊急停止等)の確認 ・運転操作の確認 ・現場作業性(角形容器への灰充填作業等)の確認等
	使用前検査 (1月下旬～) 	汚染のない模擬廃棄物を用いて焼却運転を行い、原子力規制委員会の検査を受検する。	<ul style="list-style-type: none"> ・焼却性能の確認 ・機器の健全性確認 ・漏えい確認
	ホット試験 (3月上旬～)	汚染のある実廃棄物を焼却処理 し、設備全体の機能、性能の確認を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・焼却性能の確認 ・放出される放射性物質質量の確認等